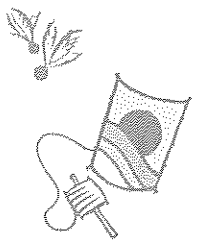


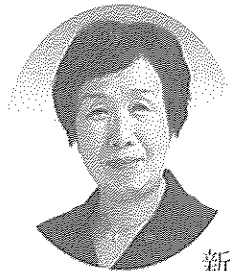


きょうちくとう



【編集・発行】 広島市地域女性団体連絡協議会
【発行責任者】 吉岡 恭子
【編集・担当】 安佐北区女性会

〒730-0052 広島市中区千田町 1-9-43
電話 (082) 243-3274 FAX (082) 243-3270
ホームページ : <http://cyberbb.com/hjd/>



新年のごあいさつ

広島市地域女性団体
連絡協議会
会長 吉岡 恭子

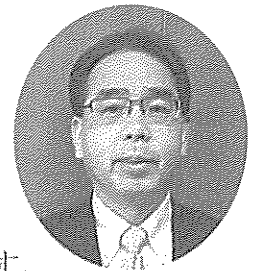
新年明けましておめでとうございます。

昨年4月より、広島市女連の窓口が市民局から健康福祉局にかわりました。活動目標にもありますように今まで以上に社会福祉活動を推進し、高齢社会への対応に努めてまいりましょう。

「安心と生きがい」を持てる地域づくりをめざし、心豊かに暮らせる社会に向けて、地域の絆を深め必要とされる女性会、そして社会の変化に適切に対応できる女性会として皆様のご協力のもとに頑張っているところです。

少子高齢化の急速な進行により、福祉に対するニーズも複雑化、多様化している現在、より一層地域に密着した福祉活動に力を入れていく必要に迫られています。地域におけるコミュニティの希薄化など、私たちを取り巻く環境が大きく変わっていく中で、地域での助け合いや支え合いの重要性が求められています。日ごろの思いを皆で話し合い、地域の問題点や課題を探り、行政と地域が連携をもち、支え合いながら取り組むべき課題の発見と整理をしていく必要があるのではないのでしょうか。皆様のご協力をよろしく願いいたします。

この一年が、皆様にとって飛躍の年となりますよう、ご祈念申し上げて新年のごあいさついたします。



広島市健康福祉局
局長 糸山 隆

明けましておめでとう

ございます。

吉岡会長を始め会員の皆様には、幅広い分野で本市行政の推進に御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。とりわけ、共同募金活動への協力や赤十字奉仕団員としての活動、地域における子育て支援などの福祉活動について、長年にわたり精力的に取り組まれており、地域の支えとなる存在になっていただいております。

さて、広島市では、地域福祉の推進拠点を拡充・強化するため、総合福祉センター（仮称）の整備を進めております。これを機に昨年4月から、貴会との広島市側の窓口を健康福祉局健康福祉企画課とし、貴会と密接に連携しながら、一層の地域福祉の推進を図っているところです。近年、地域ごとの実情を踏まえた福祉の推進は重要な課題となっており、また、女性の視点を生かしながら地域のリーダーとして活動されている会員の皆様の役割はますます高まっています。誰もが安心して暮らせる地域社会を築くために、引き続き、皆様のあたたかい御支援と御協力をいただきますようお願いいたします。

終わりに、広島市地域女性団体連絡協議会の益々の御発展と会員の皆様の御活躍、御健勝をお祈りいたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

市女連文化教室発表会のお知らせ

● 日時 平成26年2月22日 土曜日 11時～

● 場所 広島市社会福祉センター

恒例となりました市女連文化教室の発表会が上記の日程で開催されます。

また、女性会会員によるバザーやとん汁、喫茶などのコーナーもあります。

日々研鑽を重ねている教室生徒のみなさんによる舞台発表、展示をいたします。

楽しんで頂けると思いますので、ぜひご来場ください。

女性大会を終えて

平成 25 年 10 月 28 日 月曜日
アステールプラザにおいて

西区南観音女性会 脇本 則子

女性大会の題目は環境について。日本ならずとも世界中の人達が注目している事で、電氣量が足りない等々ニュースで見ている、絵に描いた餅で、自分には関係ない他人事のように思っていました。講演での軽妙なタッチの漫才を笑い、私の失敗談を思い出しての苦笑い有り、アツという間の時間でした。環境問題についてのシンポジウム等、色々な事をされているのだと頭の下がる思いでした。

今回学んだ、もったいない日本人の心 これを通し、自分の出来る事からする、

私の座右の銘である「^われ^ただ^たる^る」^しる」をしっかりと心に刻みました。



女性大会実行委員長 好木 恭江

今年度は広島市長松井一實様をはじめ多くのご来賓にご臨席をいただき、会場いっぱいの会員とともに女性大会が始まりました。講演は林家ライス・カレー子さんの環境漫才。カレー子さんは「もったいない」精神で、ネクタイを何本もはぎ合わせたスカートでの登場。普段から自然と環境に配慮した生活を送り、身近な環境問題や日々の生活に役立つ知識を盛り込んだお話でした。その後、市女連が取組んだ環境問題の3年間の締めくくりとして、各区の取組んだ成果を環境委員が発表。コーディネーターには環境カウンセラー薦田直紀先生、コメンテーターとして北九州市婦人会連絡協議会から太田康子事務局長、林家ライス・カレー子さん、市女連から吉岡会長も加わり、嘗てない熱のこもったシンポジウムで終わりました。



安佐北区女性会 廣畑 澄子

酸性雨が降る、竜巻が日本でも起き、水害や干ばつ、台風も今までは考えられないほどの災害をもたらし、回数も増えています。この原因の一つに地球温暖化が挙げられています。江戸時代に戻ればいい、新幹線はいらない、歩けばいいと云うと、その結果は弱者が真っ先に死んでしまう、と言われました。

今回の地球温暖化をテーマに講演・シンポジウムなどで、温暖化を防ぐ為自分たちで出来る事、女性だから出来る事等のお話がとても身につまされました。毎月の電氣・ガス・水道使用量調査の環境家計簿はその代表でしょう。

これらの事をもっと若い世代の人達へ広め、少しでも昔の優しい地球によみがえればと思いました。

アンケート集計結果

- ★講演内容の理解度……………95%
- ★地球温暖化防止の必要性の理解……………92%
- ～具体例として～
- ☆待機電力・こまめに電気を切る……………60%
- ☆無駄な物は買わない・作り過ぎない……………65%
- ☆車を使わず、自転車・歩く……………40%

DV被害者支援なでしこ募金 報告

市女連女性大会当日、募金に協力していただきました募金集計は、42,897円でした。ありがとうございました。この募金は、毎年NPO法人ふぁみりいに寄付しております。今年度も皆様の協力をいただき、寄付いたしました。

ふぁみりいの活動は11年8カ月続いています。累計の利用者は120人の女性と144人の同伴児童です。今後も募金活動を絶やさず女性会はDV被害者の支援をしていきたいと思っています。

暮らしのチェック 環境家計簿 まとめ

市女連は3年計画（H.22～H.25）で地球温暖化防止にむけて、7区の皆様方に、環境家計簿へ取り組んでいただき集計しました。

CO₂排出の推移をお示しします。

	H.22年	H.23年	H.24年
世帯数	435	443	411
1世帯平均(t)	5.57	5.20	5.24
削減率(%)	—	-6.6	+0.8

実際に参加世帯が排出するCO₂の量は、住んでいる地域・気候・家族等生活スタイルによりこととなります、必ずしもこの数字がCO₂排出量の状況を反映したものではありません。市女連での目標-6%で2年目は達成しておりますが、3年目は少し増えました。しかし私たちは、生活の中で省エネの意識を持って行動すること、継続する事が重要であると思います。

皆様の取り組みアンケートの紹介

- ★ テレビを見る時間を1時間減らす
- ★ レジ袋をもらうのをやめる
- ★ オフシーズンのエアコンプラグを抜く
- ★ 5分間アイドリングをストップする。
- ★ 冷房設定温度を27℃から28℃にする
- ★ 風呂水の有効利用
- ★ 生ごみの水切り、堆肥化、エコクッキング

上記アンケートの紹介は、日々のエコ活動の継続で節約にもつながります。

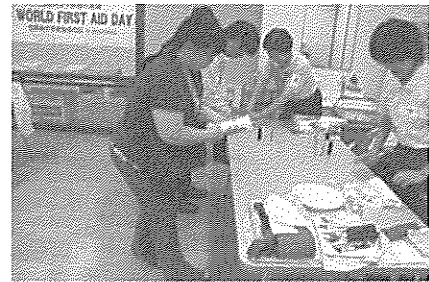
今年度で環境家計簿3年間の取組は終了しますが、意識は確実に高まったと確信しております。これからもより良い地球環境を未来につなぐために地域をリードしていきましょう。



市女連参加事業

9月14日(土)

もっとクロス!
赤十字フェスティバル



ホットタオルを使った健康生活支援講習

9月16日(月)

秋の全国交通安全運動
ふれあいキャンペーン

10月1日(火)

街頭募金運動

10月7日(月)

ミャンマー研修生との交流会

11月2日(土)

青少年赤十字広島県大会

11月5日(火)

子ども・若者育成支援
強調月間街頭啓発

1月24日(金)

新年互礼会

ミャンマー研修生との交流会



佐伯区河内女性会 沖田 壽美江
民族衣装のすてきなミャンマーの方に折り紙と抹茶の接待、言葉が通じないから身振り手振りで一生懸命に頑張ってみました。折り紙で平和のシンボル鳩ともみじの折り方を先生が指導される中、お手伝いをさせていただきました。

色紙はミャンマーの国旗の配色をと先生の心遣いに感動しました。お抹茶がおいしいとほとんどの方がお代わりされうれしく思いました。最後に踊りの輪に笑顔と笑い声の中終了しました。一期一会の研修生との出会いに感謝です。

各区活動報告

砂持ち加勢まつりに参加

中区幟町女性会 井上登美子



10月6日ハノーバー庭園から旧市民球場の周辺を、手づくり山車を先頭に、幟町小学校音頭に合わせて、基町河川敷まで踊りながら、練り歩き市民の皆様へアピール。4会場ではそれぞれの山車を披露。山車を中心に会場の方々と輪をひろげ楽しみました。来年も又祭りに参加しようと気力が湧いた一日でした。

西区民まつり 心のふれあう西区

西区庚午北女性会 住田加代子



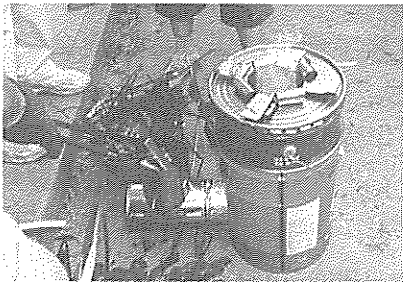
11月3日広島サンプラザにおいて「第29回西区民まつり心のふれあう西区」がおこなわれました。当日は生憎の雨となりま

したが大勢の人が集い楽しい一日でした。

式典終了後の趣向をこらした催し物や各分野の相談コーナー・特産物の販売もあり、私達西区女性会も日用品のバザー・うどん・ラーメンの販売で多くの人との触れ合いを深めることができました。

小さなことからコツコツ「エコ活動」!

東区早稲田女性会 神崎敏子



生活環境部では今年度、「ロケットストーブ作り」の研修会を開き、広く普及に力を入れています。ロケットストーブは少量の廃木材・

小枝を効率よく燃やし、煮炊きや暖をとるなど、災害時などにも大いに力を発揮するすぐれものです。これまで活動してきた集大成として「エコまつり」を3月に開催予定です。地域の皆さんの参加型イベントとして、少しでも多くの人々の環境について考えるきっかけになってもらいたいと思っています。

児童館でのお茶会

安佐北区深川女性会 河野撰子

秋のお月見会の行事として児童館の子ども達にお茶会を行っています。児童館ホールに集まり、代表の子ども達の挨拶・私達の紹介をして始めます。お抹茶を点てる部屋に10人ずつ座りお手前を見ながら説明を聞きお菓子とお抹茶を頂きます。次を待っている子ども達がお菓子とお抹茶を運ぶお手伝いをしてくれます。

今年は84名が頂きました。「初めて飲んだよ」「去年も飲んでおいしかったよ。」と…お抹茶を頂き、良い思い出になった事でしょう。

地域小学校発表会に参加!

佐伯区河内女性会 渡辺よし江

11月16日(土)河内小学校の学習発表会に参加しました。発表会終了後子ども達がプランターへ花苗を植えるお手伝い、それからバザー出店、会員の丹精込めて作られた新鮮野菜の販売をしました。これには売り出し前から並んでくださり、あっという間の売り切れ!子ども達や沢山のひととふれあう事ができ、とても楽しい1日でした。

学校の外でも、積極的に子ども達に声かけをし、つながりを深めていきたいと思いました。

防災訓練・防災フェアに参加して

安佐南区戸山女性会 上野幸枝



9月8日8時より、戸山小学校体育館・グラウンドにて、地域住民、女性会22名、戸山中学校生徒11名とともに訓練に参加し

ました。参加者が地震災害を想定した各種訓練に取り組む中、女性会は約500人分の米飯、MR非常食、豚汁の炊き出しを行いました。初めて扱う非常食でしたが、熟練した会員さんの機転で、アクシデントもうまく乗り切れました。緊張の中、中学生とともに声を掛け合いながら、みんなで防災意識を認識した一日となりました。

編集後記

新年の挨拶、女性大会の編集でしたが、皆様のご協力により、無事に作成できました。

ありがとうございました。 安佐北区女性会